

和の学び

災害を乗り越える——論語に学ぶ危機管理

未曾有の大災害という言葉が陳腐に聞こえてしまうほど、現在の日本は大きな危機的状況に直面しています。しかし、震災直後の各国メディアは、日本人の態度を賞賛していました。一般の人々による暴動や略奪が無かったのは素晴らしいことです。そして実は、この態度こそ、論語の中に出てくる「君子」の姿なのです。

論語を通して、危機に直面したときに気をつけなければならないこととは何か、みんなで災害を乗り越えてゆくために大事なことはなにかについて考えてみませんか。

●日時

平成23年6月26日(日) 午後2時～4時

●場所

福岡市男女共同参画センター アミカス 研修室D

●講師

荒木雪葉氏 (博士(国際文化)、西南学院大学非常勤講師、西九州大学非常勤講師)

●講座内容

『論語』に書かれた君子の姿をとおして、危急時の今こそ心得なければならないことを学びつつ、『論語』の素読を行います。

●参加費 / 1,200円 (和の文化研究会会員は900円)

●定員 / 15名

●主催 / 和の文化研究会

●参加申し込み

お電話またはメール、ファクスにて下記までお申込ください。

【和の文化研究会事務局】

NPO デザイン都市・プロジェクト内 担当：戸川

TEL&FAX : 092-511-6417

メール : npoudp@yahoo.co.jp



和の文化研究会